

## 12/9・10 地域の方々の交流の場を目指して 湧高生企画の地域交流型カフェ

湧別高校生による交流カフェ「YOUTH cafe」がオープンし、町内外から多くの方が訪れました。

このカフェは、「若者と地域の方の交流の場を作りたい」との思いから、湧別高校卒業生と在校生の有志が企画したもので、軽食の提供のほかに、今回はボードゲームなどを設置し、幅広い世代の方に交流を楽しんでもらいました。

今回の企画でリーダーを務めた林剛生さん(湧高2年)は、「地域の人との交流や学生の集いの場をつくることができた。今後も継続して町外の人にも多く集ってもらえる魅力的なものにしていきたい。」と話していました。

ちよいのみ かんみ (中湧別中町) 内



昨年春の開催に続き3回目の開催で、2日間で約200人が訪れました

## 12/11 今年もおいしい玉ねぎをありがとうございます 上湧別玉葱振興会が玉ねぎ2,000kgを寄贈

上湧別玉葱振興会より、町と上湧別福祉会、湧別福祉会に対し玉ねぎを寄贈いただきました。

上湧別玉葱振興会の山田忍会長(写真左から3人目)から目録が各団体の代表者に手渡され、刈田町長は「いつもおいしい玉ねぎをありがとうございます。大切にさせていただきます。」とお礼を述べました。

寄贈いただいた玉ねぎは各認定こども園や保育所、各学校の給食用として子どもたちに振る舞われるほか、湧愛園やオホーツク園など福祉施設の食材として活用されます。

上湧別庁舎応接室



毎年新鮮でおいしい玉ねぎをありがとうございます

## 12/17 eスポーツについて考えよう eスポーツ町民ワークショップ

町民の方々にeスポーツについてより知ってもらおうと町が主催したもので、子どもから大人まで幅広い年代の30人が参加しました。

eスポーツの特徴や町が行ったeスポーツを活用した取り組みが紹介されたほか、人気和太鼓リズムゲーム「太鼓の達人 ドングラフルフェスティバル」を体験し、湧別町におけるeスポーツの未来について話し合いました。

参加者は、「湧高eスポーツ部に興味を湧いた」などと話し、eスポーツについて関心が高まった様子でした。

文化センターさざ波



㈱NTTe-Sportsの福本さんを講師に招いて行われ、チーム戦によるデモ大会は大盛り上がりでした

## 12/19 湧別の福祉をより良いものに 社会福祉法人両湧別福祉会合併協定書調印式

両湧別福祉会合併協定書調印式が行われました。

これは、湧別町でより良い福祉を提供するため、湧別福祉会(野津玲子理事長)と上湧別福祉会(高橋茂理事長)の合併に向け行われたものです。

少子高齢化が進むなか、高齢者介護を取り巻く環境が厳しさを増し、地域課題が複雑・多様化することにより福祉サービスの充実が求められることから、社会福祉法人の基盤強化のため、両湧別福祉会は7月の合併を予定しています。

コミュニティセンター



刈田町長、刈谷社会福祉協議会会長が立ち会うなか、7月の合併に向け調印しました



湧別オホーツク園



町内5つの事業所に合計168kgが寄贈されました

## 12/20 高齢者福祉施設にホタテ玉冷寄贈 水産物の消費拡大を支援

水産物消費拡大支援事業として町から高齢者福祉施設にホタテ玉冷が寄贈されました。

町内5つの事業所（湧別福祉会、上湧別福祉会、湧別町社会福祉協議会、(株)ドリーム・イデア、(有)ひまわり）に寄贈されたもので、40kgのホタテを受け取った特別養護老人ホーム 湧別オホーツク園の篠田悟施設長は「ホタテの野菜炒めやホタテのカレー、生ちらしなどに活用したい」とうれしそうに話しました。

上湧別中学校



インターネット・SNSの仕組み・現状と真相～ネットに潜む危険性と心構え～と題して行われた講演

## 12/21 スマホの利用に気を付けて スマホ・ケータイ安全教室

(有)イワイ代表取締役の岩井孝浩さんを講師に招き「スマホ・ケータイ安全教室」が上湧別中学校で行われました。

講演では、SNSから犯罪につながる事例を取り上げながら、スマホ・ケータイの取り扱いには注意が必要だと強く語られたほか、長時間スマホを見続けることで発症する可能性のある急性内斜視や、自覚しづらいネット依存症、思考の柔軟性が低下することなど、長時間の利用により生活上に異変が現れる可能性があることを挙げ、「スマホの利用を各自見直してほしい」と話していました。

上湧別小学校、中湧別小学校、富美小学校、芭露学園



上湧別小学校1日目となるこの日は、湧別高校の生徒4人が児童24人をサポートしました

## 12/27 教えて！お兄さん、お姉さん 湧高生が学習サポート「まなびいタイム」

冬休み中の児童が学校に集まり自習するなか、湧別高校の生徒がボランティアとして学習をサポートしました。

これは、湧高生が町内小学校に出向いて、冬休みの宿題などを指導する取り組みで、児童の学力向上とともに、高校生と児童の進路選択にも役立ててもらおうと教育委員会が行っているものです。

教わった子どもたちは「話しやすく、丁寧に教えてくれるので、分かりやすかった」、「楽しく勉強できたので、また教わりたい」などと話していました。

水産振興として3千万円



湧別漁業協同組合の阿部俊彦組合長（写真左）

## 12/27 寄付をありがとうございます 湧別漁業協同組合

湧別漁業協同組合の阿部俊彦組合長が役場を訪れ、町に対して寄付をされました。

刈田町長は「町の財政が厳しいなか、2年連続の高額な寄付に感謝しています。いただきました貴重なご寄付は、水産振興に大切に使用させていただきます。」と感謝の言葉を述べました。

また、去年は町に1億円を寄付しており、公益のために多額を寄付したとして「紺綬褒章」を受章し、町長から褒状が伝達されました。





12/  
28

## 感謝状を贈呈

三共舗道株が地域貢献活動

龍宮台展望公園駐車場の区画線補修をしていただいた三共舗道株（皆川俊哉代表取締役社長）に刈田町長から感謝状が贈呈されました。

これは、三共舗道株の地域貢献活動として行っていたもので、公園利用者の安全確保につながりました。

刈田町長は「観光施設の環境整備にご尽力いただき、ありがとうございます」とお礼を述べました。

誠にありがとうございました。

上湧別庁舎応接室



1/  
5

## 地域の安心・安全を守る

湧別町消防団出初式

遠軽地区広域組合湧別町消防団の消防出初式が開催されました。

刈田町長の挨拶、村田町議会議長と前田遠軽警察署長からの祝辞、伊藤団長の訓示のあと、永年にわたって消防活動に功労のあった消防団員に対して北海道知事や北海道消防協会長などからの表彰状が伝達され、防災に対する決意を新たにしました。

文化センターさざ波



伊藤団長より「崇高な使命のもと、盤石の防災体制を堅持され、不測の災禍にも力を発揮して欲しい」と訓示があり、今年一年間の無火災、無災害を祈りました。

### 北海道消防表彰

(敬称略・順不同)

◎永年勤労章 (30年)

佐々木 和枝

### 北海道消防協会表彰

◎功績章

加藤 孝明・齊藤 昌之・井上 靖

◎特別功績章

城岡 和浩

◎勤続章 (30年)

佐々木 和枝

◎勤続章 (20年)

野津 峻弥・佐藤 輝美・吉田 誠・高野 英之  
阿部 善之・加茂 秀二・佐々木 雄也・柴田 裕次郎

◎勤続章 (10年)

松本 亜沙美・兼田 陵・菊地 吾規嗣・蛭澤 誠

### 遠軽分会表彰

◎勤続章 (10年)

松本 亜沙美・兼田 陵・菊地 吾規嗣・蛭澤 誠

遠軽分会勤続会員支援者に対する感謝状

佐々木 利夫・多田 千賀子・牧野 榮子

1/  
9

## 国外都市との友好交流活動に尽力

工藤さんに町感謝状を授与

長年、国際交流推進委員としてご活躍いただき、令和5年12月19日をもって退任された工藤健さんに、町から感謝状が贈呈されました。

工藤さんは、国際交流推進委員を18年務め、国外都市との友好交流活動にご尽力いただきました。

刈田町長より「友好都市のセルウィン町・ホワイトコート町との交流にご尽力いただき、ありがとうございました」とお礼が述べられ、感謝状が贈呈されました。



工藤健さん (登栄床)



湧別漁協地方卸売市場



威勢の良いかけ声が響き渡った初競り

## 1/10 豊漁と安全、商売繁盛を願って 湧別漁協市場で初競り

湧別漁協地方卸売市場で、今年初の取引となる「初競り」が行われました。

初競りには湧別漁協役員や買受人などが参加し、参加者全員で今年一年の豊漁と安全、商売繁盛を祈りました。

商売繁盛祈願の神事に引き続き初競りが始まると、競り人の威勢の良いかけ声にカキやカレイ、ホタテが次々と買受人に競り落とされ市場は活気にあふれていました。

芭露スケートリンク



3つのコースに分かれ楽しみながら練習をしました

## 1/10~12 冬のスポーツを楽しもう ジュニアスケート教室

芭露スケートリンクで、3日間にわたりジュニアスケート教室が行われました。

これは、冬のスポーツを楽しんでもらおうと町内の小学生を対象に教育委員会が主催し毎年行われているもので、今年は約25人が参加しました。

今回の教室で初めてスケート靴を履いたという児童は「寒いし、上手に滑れないけど、楽しい」と話し、冬のスポーツを楽しんでいました。

文化センターTOM



講師に柴田裕次郎さんを迎え、柴田建設㈱の協力のもと木製の椅子作りが行われました

## 1/14 お父さん・お母さんと作ったよ 親子でDIY教室

「冬休み 親子でDIY教室」が開催され、町民20組52人が木製の椅子を作りました。

これは、親子でものづくりを体験してもらうことで冬休みの思い出にしておこうと教育委員会が主催したもので、参加者は、日頃あまり触れることないのこぎりや金づちを使用し、大工さんのアドバイスを受けながら椅子を制作。「お父さんが板を押さえるから、ゆっくり切ってください」などの会話もあり、笑みがこぼれるような親子の楽しい時間が流れていました。

文化センターさざ波



チューリップ生きがい大学のオープン講演会として開催され、たくさんの方が集まりました

## 1/18 絵と共に生きて 画家の伊藤英二さんが講演会

画家の伊藤英二さん（錦町）の講演会が開催され、約130人が参加しました。

伊藤さんは、絵を描くようになった経緯や描き方などをおもしろおかしく紹介し、「見えない部分の物語を感じ表現できるかが大切で、経験や苦労が絵の肥やしになっている」と話し、すべての経験が今につながっていることを伝えていました。

参加者は、いつまでも高みを目指し元気にチャレンジする伊藤さんに刺激を受けていました。



### ◆天皇盃 第29回全国都道府県対抗男子駅伝競走大会

(1月21日／広島県広島市)

北海道チームとして 19位

選手：齋藤 瑠来さん(ゆうべつ学園9年)

コーチ：谷川 亮太さん(ゆうべつ学園教諭)

全国都道府県対抗駅伝は、1・4・5区を高校生、2・6区を中学生、3・7区を社会人・大学生が走る、世代を超えた「たすきリレー」が行われる大会です。

齋藤さんは千歳市で行われたディスタンストライアル第1戦の男子3000mに出場し、北海道中学男子のタイムランキングで2位の成績を収めたことから昨年に引き続き北海道代表として選出され、2区3kmで出場。全国中学校体育大会で4位入賞を果たした実力を発揮し、8分56秒の堂々とした走りで、2人を抜き去りチームに勢いをもたらしました。

さらに、ゆうべつ学園の谷川教諭が昨年に引き続き北海道チームのコーチとして選出され、卓越した指導力で北海道チームを引っ張り、北海道チームとして歴代3番目の順位となる19位に貢献しました。

自身6度目の全国大会で、中学生最後のレースとなった齋藤さんは「思い描いたような結果が残せず悔しいレースとなったが、大舞台で走れて良い経験になった。この悔しさを忘れず、高校でも頑張りたい。」と話していました。

齋藤瑠来さんのさらなる活躍を期待しましょう。



写真：左から齋藤さん、谷川教諭

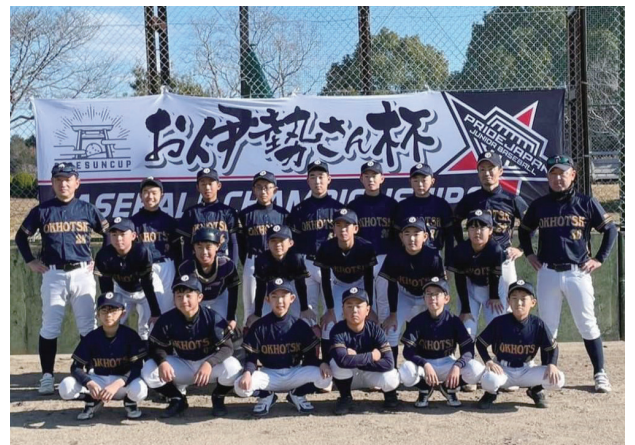
### ◆第4回お伊勢さん杯PRIDE JAPAN 全国選抜学童軟式野球大会

(12月25日～26日／三重県伊勢市)

北海道代表(オホーツク選抜)として 2回戦敗退

上原 一善さん(芭露学園6年)

10月に行われた北海道学童軟式野球都市対抗戦でオホーツク選抜チームが3位を勝ち取ったことから出場権を得たもので、北海道代表(オホーツク選抜)の初戦突破に貢献しました。



写真：下段左から1人目が上原さん



町内の小学校・義務教育学校に配られたグラブ



メジャーリーガーの大谷翔平選手が全国の小学校へ寄贈したグラブを手にし、笑顔があふれました

1/18

## 野球しようぜ

大谷翔平選手寄贈のグラブ贈呈式

大谷翔平選手が全国の小学校へ寄贈したグラブの贈呈式が富美小学校で行われました。

グラブには「私たちの次の世代に夢を与え、勇気づけるためのシンボルとなることを望んでいます」というメッセージが同封されており、右利き用大小2つ、左利き用1つの計3つのグラブが寄贈され、すべての児童が使えるような配慮がされています。

富美小学校では、長崎校長から激励の言葉とともに、児童へグラブが手渡されると、さっそくキャッチボールに挑戦し、笑顔があふれました。



## イベント・行事スケジュール

2月9日から3月20日までに開催されるイベントや行事をお知らせします。

2月10日(土)	湧ゆう湧くわく体験塾「スノーハイク」(9:00 五鹿山)
15日(木)	フィットネススクール (10:00 湧別総合体育館) ニュースポーツdeあそぼ「インディアカ」(18:30 湧別総合体育館)
17日(土)	チャレンジスポーツスクール「タグラグビー」(10:00 湧別総合体育館)
18日(日)	カルチャー教室「ソープフラワーBOXワークショップ」(9:00 文化センターTOM)
21日(水)	フィットネススクール (18:00 湧別総合体育館)
22日(木)	ニュースポーツdeあそぼ「ポッチャ」(18:30 湧別総合体育館)
25日(日)	第38回湧別原野オホーツククロスカントリースキー大会 (7:30 遠軽町～湧別町)
3月2日(土)	チャレンジスポーツスクール「ミニ運動会・卒業式」(10:00 湧別総合体育館) 半崎美子「明日を拓くコンサート2024」(19:00 文化センターさざ波)
6日(水)	チューリップ生きがい大学「閉講式・お楽しみ交流会」(9:30 文化センターさざ波)
9日(土)	コミュニティ研修会 (13:30 文化センターTOM) 第2回リーダー研修会 (13:00 紋別市)～10日
15日(金)	芭露学園卒業証書授与式 (8:40 芭露学園)、上湧別中学校卒業証書授与式 (9:00 上湧別中学校) ゆうべつ学園卒業証書授与式 (9:00 ゆうべつ学園)
16日(土)	湧ゆう湧くわく体験塾「閉塾式と交流会」(9:00 文化センターさざ波)
19日(火)	中湧別小学校卒業証書授与式 (10:00 中湧別小学校)

### ～川田町長と湧別の未来を語りませんか?～ 湧別庁舎の移動町長室でお待ちしています

2月になり流水が接岸する時期を迎え、寒い日が続いています。

今月25日には、オホーツクの大自然を満喫できる「オホーツククロスカントリースキー大会」が開催されます。寒く厳しいオホーツクの冬を楽しめるような、魅力あふれるまちづくりへのご提言など、この移動町長室で皆さまの思いを聴かせてください。

- ◆開催日程 2月22日(木)、29日(木) 午前9時から正午まで
  - ◆開催場所 湧別庁舎 移動町長室
  - ◆お問い合わせ先 総務課広報・自治会グループ(上湧別庁舎) TEL 2-2112
- ※公務により町長が不在のときは、副町長が対応します。  
※上記の日程以外は、上湧別庁舎で執務を行っております。お気軽に町長室へお越しください。



各種大会で活躍

### ◆2023年全国中学生・高校生管打楽器ソロコンテスト予選第14回北海道大会

(12/16: 恵庭市)

橋本 <sup>まひろ</sup> 万尋 (上湧別中3年) **金賞**

※町内在住で、全道規模の大会などに出場した方・団体を掲載しています。(敬称略)

